

2018年5月25日

開放感と自由度を合理的に実現する「Sulatto Rotary Tower」を開発 - SuKKiTシリーズに新たに加わる免震タワー型マンション -

三井住友建設株式会社（東京都中央区佃二丁目1番6号 社長 新井 英雄）は、超高層マンションの価値を高める優れた眺望と、プランニングの自由度や住戸空間の使いやすさの向上を実現する「Sulatto Rotary Tower（スラット ロータリー タワー）」※1を開発しました。これは当社オリジナルの集合住宅設計システム「SuKKiT（スキット）」※2の技術を応用、発展させたもので、扁平梁でハイサッシによる開放感あふれた眺望と、住戸内の梁型を半減させることによる使いやすい住空間、地上120mクラスまでの計画が可能な免震タワー型マンションです。

※1 特許出願中。Sulattoは当社の登録商標で、SuKKiTに免震構造を組み合わせた商品です。

※2 「2015年度グッドデザイン賞」受賞。

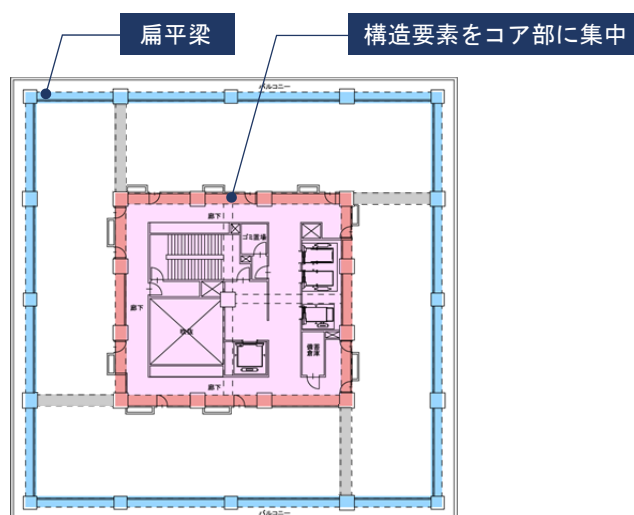


【Sulatto Rotary Tower 外観イメージ】

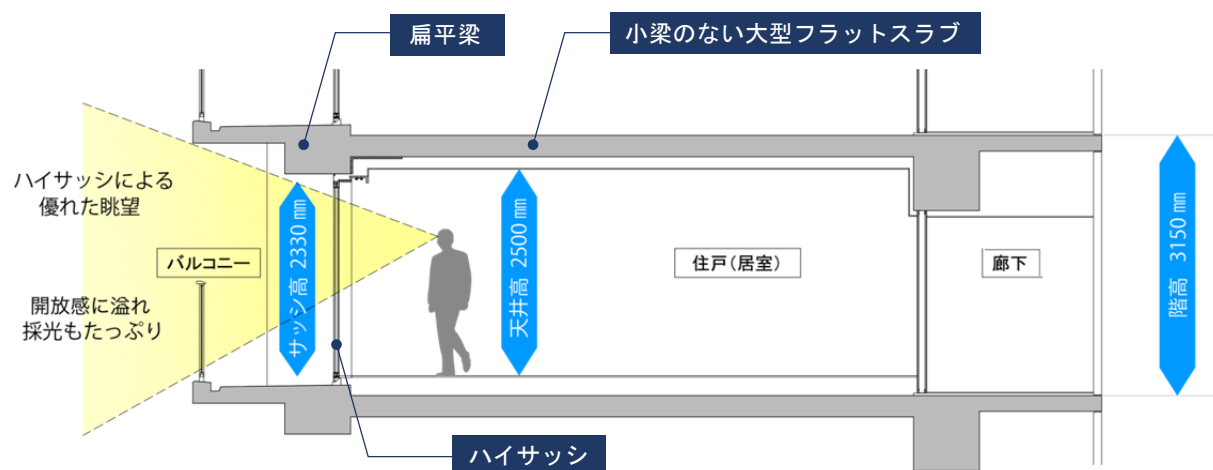
■ 「Sulatto Rotary Tower」の特徴

(1) これまでと変わらない階高でダイナミックな眺望を実現

建物の中央部（コア部）に構造要素を集約し、建物全体の構造バランスを取ることで、建物外周部の梁を全て扁平梁とすることが可能となりました。これにより、階高を上げることなく主採光面でハイサッシを採用することが可能となり、より明るく、より広々と感じる部屋を合理的に実現します。



【平面図】



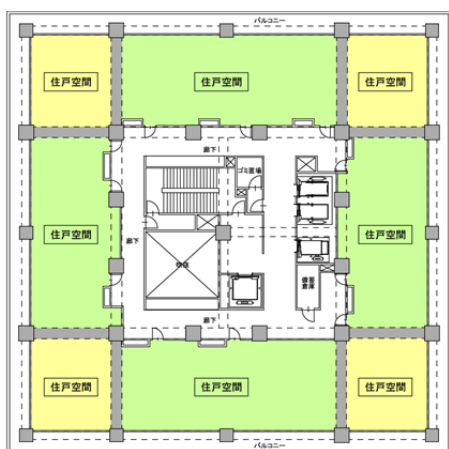
【住戸断面図】

(2) 住戸内を横断する梁を半減し、より自由度の高いプランニングを実現

これまでの一般的なタワー型マンションでは、建物角の住戸内にL形状に梁が架かり、住戸プランニング、設備配管計画等の弊害となっていました。「Sulatto Rotary Tower」はこのL形状の梁の片側を無くすことが可能となり、住戸形状や住戸プラン、階による住戸プランの切替などのプランニングにおける自由度や、住空間の使いやすさなどが格段に向上します。

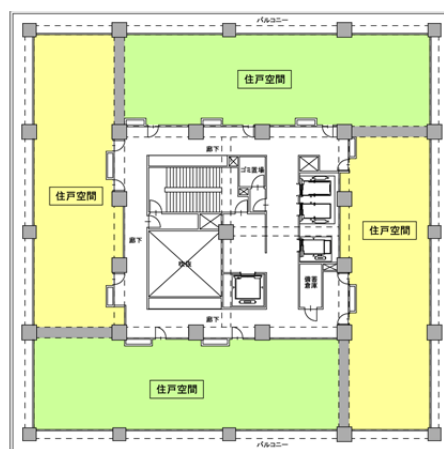
また、この架構形式は、四角形以外の平面形状であっても適用可能で、「Sulatto Rotary Tower」は、非常に汎用性の高い商品です。

住戸内の梁で住戸空間が細かく分断



【従来の一般的な工法】

梁本数の半減により住戸空間の分断が軽減し
プランニングの自由度が格段に向上



【Sulatto Rotary Tower】

(3) 免震構造により更なる安全性を確保

「Sulatto Rotary Tower」は、免震構造を採用した地上40階・高さ120m程度までの超高層マンションに最適な構法です。免震構造の効果により、地震時の建物の揺れを抑えて住む方々はもちろん家具・家財への安全性を高めています。また、条件によっては耐震構造による計画も可能です。

■今後の展開

「Sulatto Rotary Tower」は、付加価値が高い快適な免震タワー型マンションを経済性も両立させながら実現するために開発した新しい商品です。首都圏をはじめ、全国の超高層マンション開発案件における当社からの提案として積極的に展開を図っていきます。今後も当社はこのような提案を通じて、より一層のマンション価値向上に寄与すべく、安全・安心・快適な住まいの創造を目指してまいります。

■お問い合わせ先

本件についてのお問い合わせは、下記までお願いいたします。

三井住友建設株式会社

〒104-0051 東京都中央区佃二丁目1番6号

広報室 平田 豊彦

TEL:03-4582-3015 FAX:03-4582-3204

Email:information@smcon.co.jp

以 上